

令和元年 11 月 21 日 (木曜日)

足立議員

## 事前防災対策が重要

参院災害  
対策特別委 必要な予算確保も

自民党の足立敏之参院議員は20日に開かれた参院災害対策特別委員会で、台風被害などを踏まえ今後の防災・減災対策について質問した。写真。狩野川放水路や利根川上流ダム群を引き合いに出し「事前の防災対策が大きな効果を発揮した。被害を未然に防ぐためにも事前防災が重要」と強

調。地球温暖化に伴い災害の激甚化が加速すると指摘し、ソフト、ハード両施策を総動員するとともに必要な予算確保も重要と訴えた。武田良太防災担当相は質問に対する答弁で「台風15、19号で明らかになった課題の検証を通じて今後の対策に着実に生かしていく」方針を示した。国土強靱化基

本計画に基づき必要な予算を確保した上で「オールジャパンの国土強靱化を強力に進め、国家100年の大計として災害に屈しない強さとしなやかさを備え

た国を作り上げていきたい」と述べた。

足立氏は地球温暖化に伴い甚大な浸水被害の発生が想定されるとした上で、「一つの基礎自治体にとどまらない大規模で広域的な対応である『広域避難』の取り組みを進める必要がある」と訴えた。広域避難には誰が判断して誰が実施するかなど課題も多く、「内閣府でリーダーシップを持って広域避難のトリガーを引くことなどを検討してほしい」と対応を求めた。被災地の視察を通じて足立氏は「災害対応を担う建設業あるいはコンサルタン

ト、測量、設計業など建設関連産業の皆さんが浸水により被災した場合、公的な支援が必要だ」とも語った。